



令和3年12月17日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

三人姉妹「笑えるチェーホフ ～戯曲ワークショップ～」

演出家がワークショップを開催

令和4年2月12日(土曜)、13日(日曜)に、とよかわ舞台公演実行委員会が企画し、豊川市が主催する「三人姉妹」の公演があります。この公演に関連して「三人姉妹」の演出家が、「笑えるチェーホフ」と題してワークショップを開催します。このワークショップは、チェーホフ作品の紹介と参加者が実際に短いシーンを作成し演じることで、チェーホフ作品の面白さを体感するものです。

記

日時 令和4年1月8日(土曜) 午後2時～午後4時
会場 豊川市文化会館 (大会議室)
講師 山口浩章 (演出家 このしたやみ代表)
参加費 無料

公演の情報

とよかわ舞台公演実行委員会 企画「三人姉妹」
日時 令和4年2月12日(土曜)午後6時開演
13日(日曜)午後2時開演
会場 豊川市文化会館 中ホール
入場料 全席自由席、一般2,000円 24歳以下1,000円
未就学児入場不可

添付書類 公演のチラシ

【お問合せ先】

豊川市役所 市民部 文化振興課 宮嶋、松井
TEL:0533-84-8411 Eメール:bunka@city.toyokawa.lg.jp

三人姉妹

とよかわ舞台公演実行委員会 presents

作：アントン・チェーホフ

構成・演出：山口浩章

Три сестры



2022

2.12 土 開演 ● 18:00
(開場 ● 17:30)

2.13 日 開演 ● 14:00
(開場 ● 13:30)

出演者 ● 劇団そぼえ (劇研アクターズラボ+このしたやみ)

豊川市文化会館 中ホール 全席自由

入場料 ● 一般 2,000 円 24 歳以下 1,000 円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※24 歳以下のチケットで入場される方は公演当日、年齢確認のできるものを必ずご提示ください (学生証・免許証など)

12月12日 日 午前 9 時より

※オンラインフォメーションカウンターは午前 10 時発売。
※電話予約は発売日午後 1 時から (プリオを除く、会館
引取または郵送購入) 公演日 2 週間前から電話予約で
の当日取置き可。

※発売日のご購入者が多数の場合、チケットのご購入は
一回につきお一人様 4 枚までとさせていただきます。
※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。

豊川市文化会館 ☎(0533) 84-8411 〒442-0841 豊川市代田町 1-20-4
ウィンディアホール ☎(0533) 88-8010 〒441-0292 豊川市赤坂町松本 250
ハートフルホール ☎(0533) 76-3720 〒441-0321 豊川市御津町広石日暮 146
フロイデンホール ☎(0533) 78-3000 〒441-0105 豊川市伊奈町新屋 97-2
桜ヶ丘ミュージアム ☎(0533) 85-3775 〒442-0064 豊川市桜ヶ丘町 79-2
プリオインフォメーションカウンター ☎(0533) 89-3000 (午前 10 時より販売)



とよかわ舞台公演実行委員会
Facebook ページ



主催 ● 豊川市 / 豊川市文化のまちづくり委員会 企画・運営 ● とよかわ舞台公演実行委員会 後援 ● 豊川市教育委員会 / (公社) 豊川文化協会 京都芸術センター制作支援事業
問合せ先 ● 豊川市市民部文化振興課 (豊川市文化会館内) 〒442-0841 豊川市代田町 1-20-4 ☎(0533) 84-8411 【火曜休館】 (火曜日が祝日の場合は翌平日休館)

新型コロナウイルス
感染拡大予防対策について

- 咳エチケット、マスク着用、手洗い、手指の消毒の徹底をお願いします。● 客席は間隔を空けた配置とさせていただきます。
- 当日発熱又は風邪などの症状があり体調不良の場合には、来館をお控えください。● 今後の状況により、公演の定員数・会場等の変更又は中止の場合があります。
- その他の注意事項 (暴風警報をはじめ気象状況を含む) については、豊川市ホームページ、Facebook、とよかわ安心メールなどをご覧ください。

Да! Скорее в Москву! 

そうよ！一刻も早くモスクワへ！

モスクワを離れて11年。

田舎暮らしを送るプロゾロフ家の三姉妹。

モスクワでの生活を夢見る彼女たちの町に、

幼いころ「恋の少佐」と呼んでいたヴェルシーニンが赴任してくる。



構成・演出 / 山口浩章

出演 / 深草友紀子 山本彩加 田中瑞稀 河合厚志 北井友朗 酒井信古 河田圭輔 岡田眞太郎 梶田はるな
飯坂美鶴妃 二口大学 (このしたやみ)

演技指導 / 広田ゆうみ (このしたやみ)

アントン・チェーホフは今から120年くらい前に活躍したロシアの作家です。小説や随筆も書きましたが、劇作家として有名で、代表作は『かもめ』『ワーニャ伯父さん』『三人姉妹』『桜の園』といった作品です。

これらの作品を書く前に短編作品も書いていて、その頃からユーモアたっぷりのお話が多く、たとえば『結婚申込』という作品は、「結婚を申し込みに来た男が、相手の女性と、近くの土地がどっちの家のものかでもめだし、どっちの飼っている犬が優れているかで大げんかになる話」ですし、『タバコの害について』という作品は「タバコの害悪について講演をしに来た男が、奥さんの愚痴ばかり話して結局タバコについて全然話さない話」です。

今回の『三人姉妹』も、一言でいうと「モスクワへ行きましょう!と繰り返し言っているのに、結局誰もモスクワへ行かない話」です。

いわゆる古典的な作品として難しく考えられがちなチェーホフですが、ユーモアあふれる作品として楽しんでいただければ幸いです。

演出 山口浩章



劇団そばえ

京都のNPO劇研の主催する、ワークショッププログラム、劇研アクターズラボ+このしたやみを母体として、2017年に発足した団体。

他都市や海外での発表にも耐えうる、質の高い作品を創作することを目標とし、2017年に創作した『友達』(脚本:安倍公房)は2019年11月に三重県津市の四天王寺スクエアで再演し、12月には日本とポーランドの国交樹立100年を記念した「ポーランドにおける日本演劇祭」参加作品として、ワルシャワとボズナンの二都市で上演し、好評を博している。

今回上演する『三人姉妹』(脚本A.チェーホフ)は2018年に第2回公演として創作された作品。

ワークショップ参加者募集!

テーマ「笑えるチェーホフ」～戯曲ワークショップ～

■内容

A.チェーホフはロシアを代表する作家であり、現在でも世界中で作品が上演されてます。実際にはチェーホフ自身「喜劇」と書いているように、大変面白い作品が多いにもかかわらず、一般的には、哲学的で難しい話と思われがちです。このワークショップでは、チェーホフ作品の紹介と、短いシーンを実際に作ってみることで、作品が本来持っている「笑えるチェーホフ」を体感していただきます。

■日時 / 1月8日(土) 14:00~16:00

■会場 / 豊川市文化会館 大会議室

■参加費 / 無料

■定員 / 20名 ※先着順(定員に達し次第終了)

■講師 / 山口浩章(このしたやみ・演出家)



■申込み方法 (申込み開始日:12月12日(日))

豊川市文化会館窓口にて直接申し込むか、お電話にてお申し込みください。

■申込み・問い合わせ先

豊川市市民部文化振興課(豊川市文化会館内)

〒442-0841 豊川市代田町1-20-4 ☎(0533)84-8411

【火曜休館】(火曜日が祝日の場合は翌平日休館、年末年始は12/28(火)~1/4(火)休館)

